

台風と防災 問題集 (全15問)

名まえ

日づけ

点数

/15

空らん (①) (②) … には、そこに入る語句を書き入れなさい。
横線の問題は、答えを線の上に簡潔に書きなさい。

- (①) = 熱帯生まれの強い低気圧。風は (②) に吹く。
- 台風とはどんな天気現象か。

- 台風の周りでは風はどちら回りに吹くか。

- 台風はどんな経路をたどることが多いか。

- 台風はなぜ陸地に上陸すると弱くなるか。

- 台風の被害は「(①)・(②)・(③)・(④)」の4種類が代表的である。
- 台風がもたらす主な災害を4つあげよ。

- 「高潮」とはどんな現象か。

- 備えの基本は「(①) 確認・非常持ち出し袋・家の補強」。
- 台風が近づく前に確認すべき地図とは何か。

- 家庭で備えておくべき非常用持ち出し袋には何を入れるか。

- 台風が来る前にやっておくべき家の備えは何か。

- (①) = (②) が次々と発生し、同じ場所に長時間の豪雨をもたらす現象。
- 線状降水帯とはどんな現象か。

- なぜ被害が大きくなりやすいか。

解 答

1. ①台風 ②反時計回り
2. 熱帯の海上で発生した低気圧のうち、最大風速が秒速17.2m以上になったものを「台風」という。
3. 上から見て「反時計回り」である。中心に向かって渦を巻いて吹き込む。
4. 南の海上で発生し、太平洋高気圧のふちに沿って西から北に進み、日本付近で偏西風に乗って東へ向きを変える。
5. 台風のエネルギーは海面からの水蒸気である。陸地ではその供給がなくなるため、勢力が弱まる。
6. ①強風 ②大雨 ③高潮 ④土砂災害
7. 強風による被害、大雨による洪水、高潮、山が崩れる土砂災害の4つである。
8. 台風による気圧の低下と強風によって、海面が異常に高く盛り上がる現象である。沿岸部の浸水を引き起こす。
9. ①ハザードマップ
10. 「ハザードマップ」である。住む地域で水害や土砂災害がどこで起こりやすいかが色分けされている。
11. 水・食料・懐中電灯・電池・救急用品・着替え・防寒具・現金など、避難先で3日間過ごせるものを入れておく。
12. 飛びそうな物を家の中にしまう、窓に飛散防止フィルムや養生テープを貼る、雨どいの掃除をする、などがある。
13. ①線状降水帯 ②積乱雲
14. 同じ場所で次々に積乱雲が発生し、線のように並んで長時間にわたって激しい雨を降らせる現象である。
15. 同じ地域に長時間雨が降り続けるため、川の氾濫や土砂災害が起きやすくなる。